



報道関係 各位

パシフィコ横浜は、2050年の目標を前倒して エネルギー使用によるCO₂排出量の実質ゼロ化を実現 ～2024年度分として約9,000t-CO₂の削減～

パシフィコ横浜（正式名称：株式会社横浜国際平和会議場、所在地：横浜市西区、代表取締役社長：林 琢己）は、2025年4月14日、2024年度に冷暖房等で使用した「熱」エネルギーのCO₂排出量^{※1}の実質ゼロ化を達成しました。当社は、2024年9月に2024年度の電力使用に伴うCO₂排出量の実質ゼロ化を達成^{※2}しており、これらの取組により、2050年に達成することを目標としていた、MICE施設（会議センター・国立大ホール・展示ホール・アネックスホール・ノース）におけるエネルギー使用に伴うCO₂排出量の実質ゼロ化を実現しました。当社が2024年度分として実質ゼロ化したCO₂量は約9,000t-CO₂で、約3,474世帯が1年間に排出するCO₂量^{※3}に相当します。

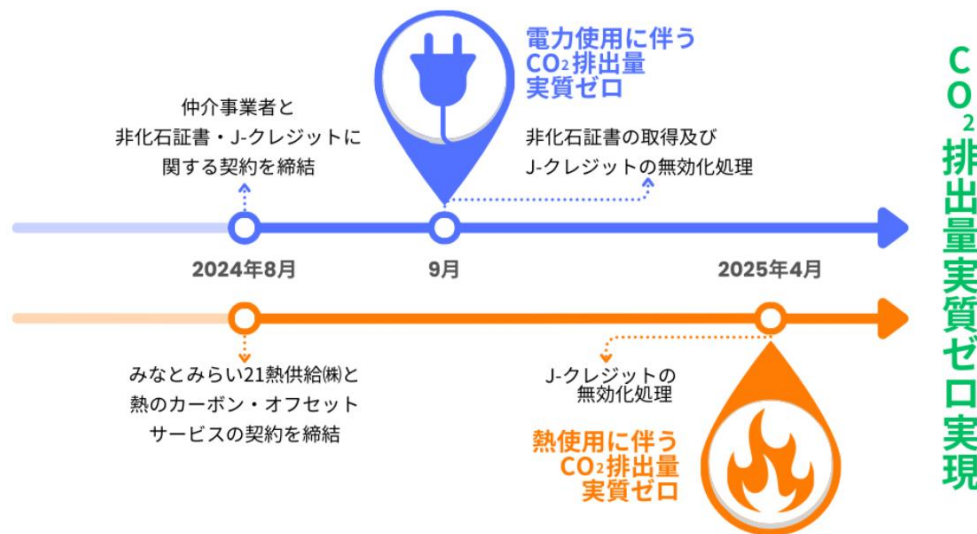
今後も、照明LED化等によりエネルギー使用量の削減に努め、エネルギー使用によるCO₂排出量の実質ゼロ化の取組を継続することで、脱炭素社会の実現を目指します。

※1 対象範囲はScope 1・2

※2 プレスリリース：https://lp.pacifico.co.jp/hubfs/pressrelease/pressrelease_zeroemission2024.09.18.pdf

※3 環境省による「令和4年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査結果について（確報値）」の世帯当たりの年間CO₂排出量（調査対象期間：令和4年4月～令和5年3月の1年間）を用いて算出
(URL：<https://www.env.go.jp/content/000211408.pdf>)

<2024年度分のエネルギーにおけるCO₂排出量実質ゼロ化を実現するまで>



<取材のご希望、本件に関するお問い合わせ先>

パシフィコ横浜 経営推進部 経営企画課 木村・土屋 TEL：045-221-2159

お問い合わせフォーム：<https://www.pacifico.co.jp/press>